細胞競合･ダイイングコード合同若手 WS に参加して

九州大学生体防御医学研究所　分子免疫学分野　永田雅大

私は、2017 年 1 月 17 日から 19 日に大阪府にあるホテルコスモスクエア国際交流センターにて開催された、「細胞競合」と「ダイイングコード」の合同若手ワークショップに参加させて頂きました。この会に参加して驚いたことは、自分と同世代の大学院生によるディスカッションが積極的に繰り広げられていたことです。座長の先生がストップをかけないといけないほどのディスカッションが高いレベルで行われており、自分も、もっともっと頑張らなければいけないなと刺激を受けることができました。

正直なことを言うと、私はこの会に参加するまで「細胞競合」という分野について分かっておりませんでした。しかし、様々な細胞競合班の先生方の話を聞くことで、新しい概念を段々と自分の中に吸収させることができ、考え方の幅が広がることを実感することができました。また、細胞競合の領域代表者である、北海道大学遺伝子病態制御研究所の藤田恭之先生との夜のディスカッションでは、藤田先生が細胞競合という考え方に出会った経緯をお聞きでき、この御話は今後自分が研究テーマを考えていく上で大変有意義なものとなりました。

特別企画として、国立遺伝学研究所の広海健先生によるプレゼンテーションセミナーがありました。自分の中で漠然としていた、科学プレゼンテーションを構築する為の１つのメソッドをご披露頂き、今後自分がジョブセミナー等に挑戦していく時に活かしてきたいと思いました。また、広海先生のように「ユーモア」を上手く使いこなせるよう、少しずつ練習していきたいと思います。

最後に、この会から得た様々な経験の中でも、自身の研究者人生を支えるネットワーク形成に繋がる、多くの熱い思いを持った研究者の方との出会いが一番大事であったと思います。さらに、研究の話だけでなく、様々なことで気の合う仲間との出会いもありました。この会で出会えた方々との繋がりを大事にし、ここで受けた刺激を無駄にしないよう、今後も、研究を楽しみながら、研究に没頭していきたいと思います。